



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月11日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 豊井 義次 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,836	6.3	339	△4.0	422	△9.3	268	△29.6
27年3月期第2四半期	6,429	9.0	353	111.8	466	124.0	382	217.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 96百万円 (△86.0%) 27年3月期第2四半期 687百万円 (104.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	94.98	94.98
27年3月期第2四半期	135.18	135.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	12,759	7,874	61.7	2,780.76
27年3月期	12,868	7,903	61.2	2,784.38

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,874百万円 27年3月期 7,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	0.00	ー	30.00	30.00
28年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
28年3月期(予想)	ー	ー	ー	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,041	7.5	665	△3.4	655	△36.3	450	△42.3	159.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	2,831,900株	27年3月期	2,831,900株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	213株	27年3月期	171株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	2,831,692株	27年3月期2Q	2,828,351株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法について）

当社は、平成27年11月20日（金）に、機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

当日の説明会資料については、開催同日に当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカでは景気の回復が続きましたが、中国・韓国及びアジア新興国等においては減速した結果となりました。

この状況下、当企業グループは、OA機器・家電住設機器関連の一部得意先で在庫調整がありました。為替相場が円安に推移したことにより、売上高は前年同四半期を上回りました。しかしながら、研究開発費等の販売費及び一般管理費が増加したことにより、利益面では減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,836百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は339百万円（前年同四半期比4.0%減）、経常利益は422百万円（前年同四半期比9.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は268百万円（前年同四半期比29.6%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

自動車・住設機器関連の販売が減少したことや、研究開発費が増加した結果、売上高1,913百万円（前年同四半期比5.3%減）、セグメント損失40百万円（前年同四半期は、セグメント利益34百万円）となりました。

（中国）

自動車関連及び医療機器・家電住設機器関連の販売が増加した結果、売上高4,010百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益311百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

（その他アジア）

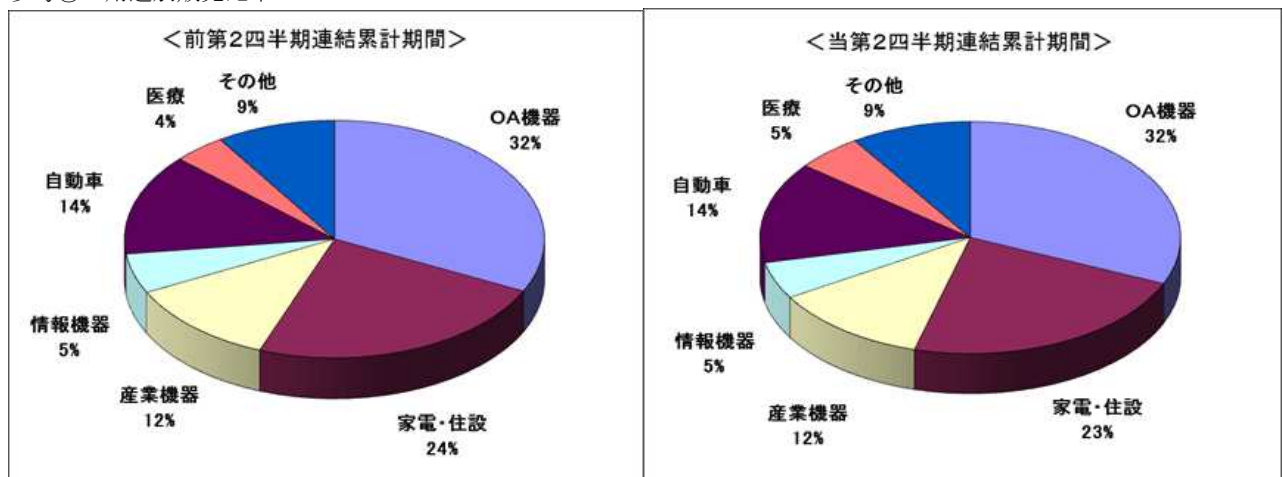
韓国においては自動車関連、フィリピンではOA機器関連の販売は増加しましたが、商流移管の遅れにより、タイ・ベトナム子会社の営業費用が利益面を圧迫した結果、売上高647百万円（前年同四半期比21.1%増）、セグメント損失9百万円（前年同四半期はセグメント利益43百万円）となりました。

（北米）

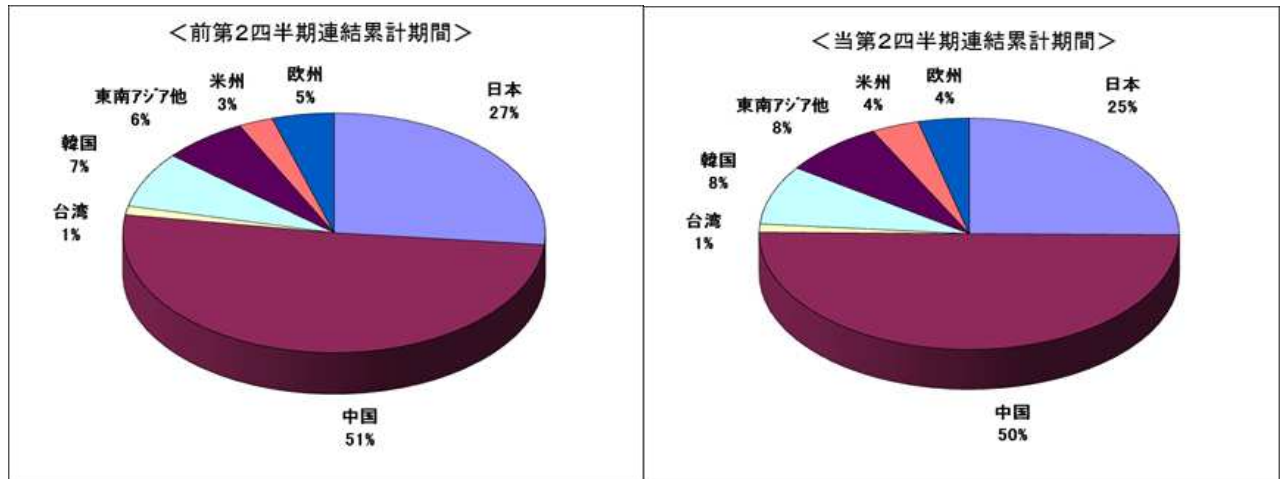
医療機器・情報機器・自動車関連の販売が増加したことにより、売上高263百万円（前年同四半期比45.2%増）、セグメント利益47百万円（前年同四半期比155.7%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

参考①：用途別販売比率



参考②：地域別販売先比率



※参考②は販売先の所在地を地域別に集計したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ12百万円増加し、9,365百万円となりました。

これは、主に現金及び預金の増加と商品及び製品の減少によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ121百万円減少し、3,394百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の減少によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ42百万円増加し、3,605百万円となりました。

これは、主に短期借入金の増加と未払法人税等の減少によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ122百万円減少し、1,280百万円となりました。

これは、主に長期借入金の減少とリース債務及び繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ28百万円減少し、7,874百万円となりました。

これは、主に利益剰余金の増加と為替換算調整勘定及び資本剰余金、非支配株主持分の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ181百万円増加し、2,608百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、651百万円となりました(前年同四半期は、110百万円の支出)。これは主に税金等調整前四半期純利益416百万円と減価償却費211百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、247百万円となりました(前年同四半期は、16百万円の支出)。これは主に、固定資産の取得による支出225百万円とその他(主に差入保証金)の支出12百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、183百万円となりました(前年同四半期は、218百万円の支出)。これは主に、短期借入金の純増加額57百万円と長期借入金の返済による支出150百万円及び配当金の支払額84百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、当社の関係会社であるS.E.G.CO.,LTDは、現在清算手続き中であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ23,531千円増加しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が23,531千円減少しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,436,494	2,626,429
受取手形及び売掛金	3,005,668	3,104,323
商品及び製品	2,188,003	2,037,202
仕掛品	629,072	629,846
原材料及び貯蔵品	735,196	702,061
その他	363,888	270,656
貸倒引当金	△5,637	△5,372
流動資産合計	9,352,687	9,365,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,340,156	3,449,815
減価償却累計額	△2,149,424	△2,193,091
建物及び構築物（純額）	1,190,732	1,256,723
機械装置及び運搬具	5,023,039	5,046,669
減価償却累計額	△4,089,332	△4,148,195
機械装置及び運搬具（純額）	933,707	898,473
土地	629,675	619,140
建設仮勘定	194,279	39,522
その他	863,802	905,179
減価償却累計額	△640,003	△668,755
その他（純額）	223,799	236,424
有形固定資産合計	3,172,193	3,050,285
無形固定資産		
ソフトウェア	13,036	15,707
その他	68,723	66,507
無形固定資産合計	81,760	82,215
投資その他の資産		
投資有価証券	144,889	135,660
その他	128,772	137,887
貸倒引当金	△11,822	△11,748
投資その他の資産合計	261,839	261,800
固定資産合計	3,515,793	3,394,301
資産合計	12,868,481	12,759,447

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,208,927	1,240,990
短期借入金	1,191,384	1,248,269
1年内返済予定の長期借入金	297,002	287,006
リース債務	9,475	9,582
未払法人税等	109,227	98,423
その他	746,617	720,787
流動負債合計	3,562,633	3,605,059
固定負債		
長期借入金	696,185	555,201
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	16,222	24,997
繰延税金負債	203,777	212,075
退職給付に係る負債	317,584	319,150
その他	9,710	9,476
固定負債合計	1,402,699	1,280,120
負債合計	4,965,333	4,885,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,852	762,852
資本剰余金	666,852	643,320
利益剰余金	5,352,828	5,537,741
自己株式	△221	△315
株主資本合計	6,782,311	6,943,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,203	2,077
為替換算調整勘定	1,098,656	927,870
退職給付に係る調整累計額	1,439	719
その他の包括利益累計額合計	1,102,299	930,667
非支配株主持分	18,536	—
純資産合計	7,903,147	7,874,267
負債純資産合計	12,868,481	12,759,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,429,711	6,836,226
売上原価	4,617,110	4,852,238
売上総利益	1,812,601	1,983,987
販売費及び一般管理費		
給料	516,798	549,655
賞与	69,497	64,102
法定福利費	75,134	74,282
福利厚生費	25,263	32,200
退職給付費用	28,482	32,340
役員報酬	84,955	88,057
雑給	10,601	6,567
研究開発費	165,267	206,681
貸倒引当金繰入額	5,838	—
その他	477,204	590,902
販売費及び一般管理費合計	1,459,043	1,644,791
営業利益	353,558	339,196
営業外収益		
受取利息	1,922	1,913
受取配当金	1,865	3,353
為替差益	107,545	34,036
雑収入	18,586	62,621
営業外収益合計	129,918	101,924
営業外費用		
支払利息	8,072	6,948
固定資産除却損	4,466	—
ゴルフ会員権評価損	—	4,714
雑損失	4,421	6,768
営業外費用合計	16,960	18,431
経常利益	466,516	422,689
特別利益		
固定資産売却益	33,513	—
投資有価証券売却益	51,436	—
特別利益合計	84,950	—
特別損失		
固定資産売却損	19,071	—
減損損失	—	6,084
特別損失合計	19,071	6,084
税金等調整前四半期純利益	532,395	416,604
法人税、住民税及び事業税	134,541	124,701
法人税等調整額	16,727	19,763
法人税等合計	151,269	144,465
四半期純利益	381,126	272,139
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,212	3,177
親会社株主に帰属する四半期純利益	382,338	268,961

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	381,126	272,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,804	△125
為替換算調整勘定	324,769	△175,171
退職給付に係る調整額	451	△719
その他の包括利益合計	306,416	△176,017
四半期包括利益	687,543	96,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	687,554	97,329
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	△1,207

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	532,395	416,604
減価償却費	159,612	211,428
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,925	△18
受取利息及び受取配当金	△3,787	△5,266
支払利息	8,072	6,948
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,404	1,612
為替差損益 (△は益)	△39,556	16,244
固定資産除却損	4,466	-
減損損失	-	6,084
売上債権の増減額 (△は増加)	△128,577	△184,694
固定資産売却損益 (△は益)	△14,442	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△51,436	-
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△464,966	126,892
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,460	72,130
その他	△22,380	120,669
小計	10,190	788,637
利息及び配当金の受取額	4,868	5,173
利息の支払額	△8,338	△8,161
法人税等の支払額	△117,005	△134,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	△110,285	651,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,988	△9,675
定期預金の払戻による収入	5,994	-
固定資産の取得による支出	△217,590	△225,122
固定資産の売却による収入	72,553	-
投資有価証券の取得による支出	△332	-
投資有価証券の売却による収入	117,436	-
その他	17,878	△12,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,048	△247,352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,277,812	1,200,000
短期借入金の返済による支出	△2,327,812	△1,142,177
長期借入金の返済による支出	△100,976	△150,980
自己株式の取得による支出	△143	△93
配当金の支払額	△70,670	△84,951
ストックオプションの行使による収入	9,250	-
リース債務の返済による支出	△5,577	△5,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218,116	△183,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	92,812	△39,092
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△251,639	181,636
現金及び現金同等物の期首残高	2,543,960	2,426,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,292,321	2,608,357

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」等を適用しております。これに伴う影響は、(会計方針の変更)に記載のとおりであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,023,050	3,690,353	534,854	181,453	6,429,711
セグメント間の内部売上高又は振替高	399,857	1,355,908	1,113,706	20	2,869,492
計	2,422,908	5,046,261	1,648,560	181,474	9,299,204
セグメント利益(△損失)	34,498	297,419	43,039	18,533	393,490

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、

感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	393,490
セグメント間取引消去	29,533
たな卸資産の調整額	△70,392
その他	926
四半期連結損益計算書の営業利益	353,558

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,913,980	4,010,932	647,716	263,596	6,836,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	476,625	1,302,509	1,038,606	189	2,817,931
計	2,390,606	5,313,442	1,686,323	263,785	9,654,158
セグメント利益(△損失)	△40,304	311,850	△9,110	47,396	309,832

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO.,LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子
有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限
公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	309,832
セグメント間取引消去	7,523
たな卸資産の調整額	17,655
その他	4,185
四半期連結損益計算書の営業利益	339,196

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「中国」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失処理を行いました。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において6,084千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。